

研究協力事業委員会所属RC分科会及びRC-D分科会

活動上の留意事項

産学協同テーマ

- ① 本研究協力事業の創設趣旨である「産学協同の成果」が享受できるように、研究テーマに対する産学間のすり合わせは、研究計画書作成段階から十分な討議を経るよう心掛け願います。
- ② 研究課題につきましては、その目的と達成時期をできるだけ明らかにされるよう心掛け願います。
- ③ 産学協同の研究は、企業の参加意識を高めるよう常に配慮すると共に、研究者側は企業から出された問題につきましては共通の属性を整理し、汎用化するよう心掛けください。

分科会活動と運営

- ④ 分科会の活動は、時には企業側委員からの実際の現場における問題点や、事例発表等も盛り込み運営されるように配慮願います。
- ⑤ 分科会の活動は、研究発表会をはじめとして、パネルディスカッションの場を多く設け、各メンバーが気軽に意見交換できるような運営に配慮願います。
- ⑥ 分科会の活動は、一般的な技術話題提供以外に、実際の実験装置や実験の様子がわかる見学会の機会を盛り込みながら運営されるように配慮ください。

分科会の開催と資料

- ⑦ 分科会の開催については、スタート時に予め年間の開催日程を決め、各メンバーが年間の旅費を算出できるように配慮願います。また、分科会の開催地については地方委員の旅費負担を考慮し、「東京地区」に偏らないような運営に配慮願います。
- ⑧ 分科会の開催日時・内容はなるべく早めに連絡するよう努めると共に、開催時には次回の日程が確認できるように配慮ください。
- ⑨ 企業は5月、8月に長期連休を実施しておりますので、この間の分科会の開催は避けるよう配慮願います。
- ⑩ 分科会の開催時には、当日のテーマに即した資料を配布するよう配慮願います。

分科会終了後3ヶ月以内には、研究計画書に沿った研究報告書の発行と、最終収支報告ができるような分科会活動の運営をお願いいたします。